

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



玄重の名作「夜の雪」で、冬の高尾山麓には、  
 絵とはうらはらに、海路の目印に地かから  
 湿腰斥地。玄重がなせ雪景色を描いた  
 のかは、いまだに謎である。  
 古いたるが、まいに残したる宿場には、義経と  
 滝瑠璃姫の伝説もある。

東海道五十三次  
 東海道第十五宿  
 玄重 蒲原



名物  
 栗大餅餅飽  
 鳥見餅

玄重画  


蒲原宿入口尾張旭市前切町



玄重の写生地とされる場所には「夜の雪、蒲原宿」と刻んだ人々の記念碑が立っている。だからこの風景が玄重の絵とあまり似ていない。東海道を歩く人にとり、玄重の絵の場所を訪れることも楽しみ方の一つであろう。からその意味では、すきりしない。とはいえず昔の面影が、残った宿場である。藪や松子や、なまこ、壁などのある古くは、残さ、さらに木陣木戸、屋敷などの二つに、ていねいな説明が設けられている。宿の出入り口は、かき型に曲がった柵が道標である。